

GoPro から 2 種類の新しいカメラ

「HERO13 Black」と「HERO」がこの秋に登場

交換式な 4 種類の自動探知機能付きレンズ「HERO13 Black」と、
史上最小スクリーン搭載・4K カメラ「HERO」の 2 種でプロも初心者も楽しめる

GoPro (NASDAQ : GPRO) は本日、2 種類の新しい GoPro カメラを発表しました。専用の HERO Black シリーズレンズ（以下、HB シリーズレンズ）を活用できる最上位機種種の [HERO13 Black](#) (68,800 円、税込)、そしてシンプルを極めた最小 4K カメラ、[HERO](#) (34,800 円、税込) の登場です。各カメラには、定評ある特許取得済みの GoPro テクノロジーをベースとした、独自の新機能が搭載されています。



<左 : HERO13 Black 右 : HERO>

HERO13 Black : 卓越したフラッグシップパフォーマンス

[HERO13 Black](#) は、最新技術でクリエイティブの可能性を無限に広げるパワフルなカメラです。クラス最高レベルの 5.3K 60 フレーム/秒のビデオ、エミー賞受賞の HyperSmooth ブレ補正、その他 GoPro の主要な特徴を備えた HERO13 Black には、次の新機能が搭載されています。

- **驚異的な 13 倍バーストスローモーション :**
HD 画質の 720p では最大 400 FPS、5.3K では 120 FPS、900p では 360 FPS のビデオを撮影できます。
- **容量 10% 増加・電力効率も向上した Enduro バッテリー :**
あらゆる天候条件下で長時間撮影が可能です。
- **マウントの着脱が簡単なマグネット式ラッチマウント :**
内蔵のマウントフィンガーと 1/4-20 マウント用ネジを活用すれば、HERO13 Black を 3 通りの方法でマウントできます。
- **より高速な Wi-Fi 6 テクノロジー :** コンテンツの転送スピードが最大 40% も高速になりました。
- **プロレベルの HLG HDR ビデオ :** 放送標準の 10-bit、Rec.2100 の色空間、HDR 単独よりも広い色域を実現します。
- **オーディオをより詳細にカスタマイズ :** 臨場感重視のバランス設定のほか、背景音の中で声を際立たせる設定を選ぶこともできます。
- **GPS + パフォーマンスステッカー :** 速度、経路、地形、高度、加速度を追跡し、サードパーティのメディア管理アプリでジオタギングをサポートします。
- さらに、カスタムプリセットオプションの追加、QuikCapture 機能の向上なども特徴として挙げられます。



[HERO13 Black](#) (68,800 円、税込) は、カメラ単独ではもちろん、Volta パワーグリップ、メディアモジュラー、ライトモジュラーが付属した [HERO13 Black Creator Edition](#) (103,800 円、税込)、アクティビティ向けのアイテムが揃った [HERO13 Black アクセサリーセット](#) (GoPro.com 限定) としてもお買い求めいただけます。すべて本日より予約注文可能です。予約注文の発送と世界各地での店頭販売は 9 月 10 日 (火) に開始される予定です。*

*日本の店舗販売は 2024 年 9 月 11 日 (水) に開始予定。

HERO Black シリーズレンズ：究極のクリエイティブコレクション

HERO13 Black を購入されるお客様は、新しい革新的な HB シリーズレンズを同時に求められることで、創造性をさらなる高みに押し上げることができます。HERO13 Black が取り付けしたレンズを自動検出し、レンズの種類や環境に応じて設定が最適に調整されます。

4 種類の HB シリーズレンズは、GoPro が特許を取得している HyperSmooth ブレ補正機能に対応するほか、撥水コーティングが施されているため傷に強く、防水性も発揮します。

- [超広角レンズモジュラー \(16,800 円、税込\)](#)：HERO13 Black が究極の POV カメラに。視野角 177 度、アスペクト比 1:1 であらゆるシーンを広範囲で捉えます。カメラをどのように取り付けていても、広い視野角で撮影できるほか、16:9 のワイドスクリーンまたは 9:16 の縦向きショットへと自由にクロップすることが可能です。さらに、HyperSmooth のパフォーマンスを最大限に高め、カメラ内蔵の 360 度水平ロックにより最大 4K60 の解像度でビデオのブレを補正します。
- [マクロレンズモジュラー \(21,800 円、税込\)](#)：GoPro の標準レンズと比較して最大 4 倍のクローズアップが可能。焦点を調整しながら離れた場所にある物体を撮影でき、クリエイティブの可能性が広がります。フォーカスリングを使用すると、ピントを 11cm から手動で調整できます。
- [アナモフィックレンズモジュラー \(21,800 円、税込\)](#)：従来の広角映像よりも歪みの少ない芸術的な映像を、長編映画を思わせるドラマチックな 21:9 のアスペクト比で撮影します。シネマティックなレンズフレアで映像に個性をプラス。カメラに内蔵の映像を補正する「デスクイーズ」機能により、多くの労力を要するポストプロダクションなしでアナモフィックコンテンツの撮影や編集が簡単です。
- [ND フィルター4 枚パック \(12,100 円、税込\)](#)：HB シリーズの ND フィルター (ND4 / ND8 / ND16 / ND32) を使用すると、シネマティックなモーションブラー効果を簡単に加えることができます。フィルターを取り付けるだけで HERO13 Black が自動検出し、オートシネマティックビデオモードに切り替わり、環境に応じた最適な設定に調整されます。



超広角レンズモジュラー、マクロレンズモジュラー、ND フィルター4 枚パックは HERO13 Black とは別売りで、[GoPro.com](#) で予約注文が可能となっており、予約注文の発送と世界各地での店頭販売は 9 月 10 日 (火) に開始される予定*です。また、アナモフィックレンズモジュラーは 2025 年発売を予定しています。

*日本の店舗販売は 2024 年 9 月 11 日（水）に開始予定。

電源ソリューションの改善により撮影可能時間が延長

容量が 10%向上した 1900mAh Enduro バッテリーは、電力効率の向上とバッテリー筐体の刷新により、あらゆる状況でより長い駆動時間を実現しました。HERO13 Black なら、最高解像度の 4K30 および 5.3K30 設定で 1.5 時間、HD 画質の 1080p30 では 2.5 時間以上の連続撮影が可能です。

また、新しく登場する [Contacto マグネット式ドア + 電源ケーブルキット](#) (13,800 円、税込) を利用すれば、あらゆる天候で電力供給がさらにレベルアップ。HERO13 Black 用に設計されたサイドドアにこの電源拡張アクセサリをマグネットで取り付ければ、防水性を維持しながらすばやく簡単に外部電源に接続して給電できます。

多様なマウント方法

新しい[マグネット式ラッチマウント](#) (4,200 円、税込) と[ボールジョイントマウント](#) (6,800 円、税込) があれば、HERO13 Black と GoPro のマウントをスピーディかつ簡単に交換できます。いずれも既存の GoPro マウントに対応しており、マグネティックラッチシステムを使用してカメラを固定します。ピンチするだけでマウントの取り外しや交換ができ、カメラを 180 度回転させて視点を変えることもできます。

内蔵のマウントフィンガーを使用してカメラをマウントすることも可能。目立つことなくしっかりと固定できるマウントオプションです。1/4-20 用ネジは、三脚を始めとするプロ仕様の標準的なカメラアクセサリに使用できます。

HERO : 極小ボディで GoPro らしい機能性を実現

[HERO](#) は、スクリーン搭載の 4K カメラとしては GoPro 史上最小で最軽量、シンプルで使いやすい低価格の商品です。特長は以下の通りです。

- **超コンパクト、重量はわずか 86g** : マウントフィンガーを内蔵していても、HERO13 Black と比較して 35%小さく、46%も軽くなっています。
- **優れた耐久性と防水性 (5m)** : GoPro ならではの優れた耐久性と水深 5m までの完全防水性能。沼地、雪、水中などの環境でも、楽しい瞬間を逃さず捉えます。新しい街の探索にもおすすめです。
- **直感的にわかるタッチスクリーン + ワンボタンコントロール** : LCD スクリーンを使用してショットを完璧にフレーミング。モードボタンをスワイプまたは押すだけでモードを切り替えられます。準備ができたならシャッターボタンを押して撮影を開始しましょう。
- **驚異的な画質 + 2 倍スローモーション** : Ultra HD 4K および HD 1080p ビデオ、12MP 写真、2.7K 60FPS でのスローモーション撮影が可能です。Quik アプリを使用して、4K ビデオから 8MP の写真を切り出すこともできます。
- **アスペクト比 16:9** : YouTube に最適な横向きビデオを作成します。
- **HyperSmooth ビデオブレ補正を Quik アプリで使用** : GoPro Quik アプリを使えば、HyperSmooth ビデオブレ補正が映像のブレを自動的に補正します。
- **長時間駆動の Enduro バッテリー** : 1 回の充電で、最高画質設定で 60 分間の連続撮影が可能です**



[HERO](#) (34,800 円、税込) は本日より予約注文可能です。予約注文の発送と世界各地での店頭販売は 9 月 22 日 (日) に開始される予定です。*

*日本の店舗販売は 2024 年 9 月 23 日 (月) に開始予定。

■ GoPro 創業者兼 CEO のニコラス・ウッドマンからのコメント

今年発売する 2 種類の新しい GoPro カメラは、GoPro コミュニティから聞こえた声を参考に、ユーザーの満足度をさらに上げるべく設計したものです。交換可能な 4 種類のレンズモジュールは HERO13 Black 専用で、装着するとカメラがレンズを自動的に検出して設定を調整します。また、HERO13 はマグネット式ラッチマウントや GPS に対応するほか、よりパワフルなバッテリーによって駆動時間が長くなり、熱性能も向上しています。そして、スクリーン搭載機種としては GoPro 史上最小かつ最軽量の HERO も登場しました。頑丈で超軽量なデザイン、さらに優れた 4K 画質で、新規ユーザーにもベテランユーザーにもおすすめです。

■ GoPro Quik アプリ

HERO13 Black と HERO はどちらも Quik アプリに対応しており、以下の GoPro サブスクリューザー特典を利用できます。

- **ハイライトビデオを自動でスマートフォンに送信** - GoPro を自宅の Wi-Fi に接続した状態で充電するだけ。充電中にコンテンツがクラウドに自動アップロードされます。その後、音楽のビートやエフェクトとシンクロしたハイライトビデオが自動作成されてスマートフォンに送信されるため、すぐにシェアできます。
- **Quik アプリでショットを編集** - プロ並みの編集を可能にする使いやすいツールが豊富に用意されています。アプリが自動作成したハイライトビデオを編集することも、ゼロからオリジナルのビデオを作成することもできます。ズームインやクロップ、フィルター追加、データオーバーレイなど、他にも様々な機能を利用できます。
- **簡単に転送 + 容量無制限のクラウドにバックアップ** - ワイヤレスアップロードを使えば、Quik アプリ経由で写真やビデオをスマートフォンに転送するのも簡単です。容量無制限のクラウドストレージなら、自動アップロードで手間がかかりません。自宅の Wi-Fi に接続された状態で充電すると、GoPro が自動的にアップロードを開始します。

GoPro ユーザーは、Quik アプリまたは GoPro.com から登録できる Premium (年額 6,000 円) または Premium+ (年額 16,000 円) [GoPro サブスクリプション](#) で、上記の特典を利用できます。

新しいカメラのラインナップとアクセサリの詳細については、GoPro Quik アプリをダウンロードするか、[GoPro.com](#) にアクセスして GoPro サブスクリプションに登録してください。

■ GoPro, Inc.について (NASDAQ : GPRO)

2022 年に創立 20 周年を迎えた GoPro は、臨場感あふれるエキサイティングなコンテンツを撮影し、それをシェアするためのさまざまなツールを提供しています。詳しくは、[GoPro.com](#) でご確認ください。GoPro アワードでは、GoPro で撮影した写真やビデオ作品を募集中。GoPro の公式 SNS で紹介されて、ギアや賞金を獲得できるチャンスです。GoPro の最新ニュースやフォローは、[Facebook](#)、[Instagram](#)、[LinkedIn](#)、[TikTok](#)、[Twitter](#)、[YouTube](#)、公式ブログ「[The Current](#)」にて。

GoPro、HERO およびそれぞれのロゴは、米国およびその他諸国における GoPro, Inc.の商標または登録商標です。

*気温 25°C、風速 0.6m/秒で測定した撮影時間。広角デジタルレンズを装着、ワイヤレス接続、Bluetooth、HyperSmooth オン、前方と後方の LCD スクリーンオン (1 分のスクリーンセーバー)、ボイスコントロールと GPS はオフ。

*日本の店舗販売は 2024 年 9 月 23 日 (月) に開始予定。

**気温 25°C、風速 0m/秒、0.6m/秒、および 2.5m/秒で測定した数値です。